

日 程 表

2017年10月6日(金) 会場：ホルトホール大分 1F 小ホール

17:00～ 受付	[ホルトホール大分 1F 小ホール]
18:30-20:00 ファイヤーサイドセミナー 「『救肢のために』エキスパートに学ぶこと」 座長：立川 洋一、古川 雅英 演者：井上 浩伸、杉原 充、坂 さとみ 共催：カネカメディックス P19	
20:15-22:00 大温泉会 in 大分(懇親会)	[JR九州ホテル プラッサム大分 庭の食卓・四季]

2017年10月7日(土) 会場：ホルトホール大分 1F、3F

	A 会場(1F 大ホール)	B 会場(1F 小ホール)	C 会場(3F 大会議室)
9:00	8:15 開場、受付開始 9:00～開会式		
	9:05-9:45 一般演題1「下肢血流」 座長：大嶋 秀一、溝端 美貴 P24	9:05-9:45 一般演題2「フットケア」 座長：石井 義輝、石橋理津子 P25	9:05-9:45 一般演題3「症例検討」 座長：藤井 美樹、清水 史明 P26
10:00	9:50-10:50 特別講演 「糖尿病患者の歩行を守る～神戸分類の先へ～」 座長：迫 秀則 演者：寺師 浩人 ※形成外科領域講習(認定) P17		
11:00	10:50-11:50 大会長講演 「地域連携による創傷の包括的マネジメント —糖尿病・腎不全の生活指導から遠隔診療まで—」 座長：古川 雅英 演者：立川 洋一 P16		1.「慢性創傷に対する陰圧閉鎖療法の適応について」 2.「診療看護師が介入する慢性創傷治療～特定行為の実際と、今後の展望～」
12:00	11:50-12:00 地方会連絡会		
13:00	「血流画像を活用した血行再建と創傷治療の連携、及びその医療経済効果」 座長：古川 雅英 演者：松本 健吾、金子 匡行 共催：株式会社エムエムアンドニーク	12:10-13:10 ランチョンセミナーⅡ 「重症下肢虚血の予後改善に必要なこと」 座長：北野 育郎 演者：山岡 輝年、東 信良 共催：日本メドトロニック株式会社	12:10-13:10 ランチョンセミナーⅠ 座長：安田 浩 演者1：佐藤 精一 演者2：松 久美 共催：スミス・アンド・ネフュー株式会社
	13:20-13:50 スポンサーセミナーⅠ P21	ディスカッサー： 末松 延裕、古山 正、竹内 一馬、 東盛 貴光、吉田のぞみ、大平 吉夫、 砂田 和幸	
14:00	14:00-15:30 スポンサーセミナーⅡ 「多職種による症例検討会」 座長：山本 光孝、松本 健吾 プレゼンター： 石川 敬喜、田中 とも、加藤 恒一、 江頭みどり、長尾 智己、堀光 愛子 共催：オーパスネイチメディカル株式会社 ポストン・サイエンティフィック・ジャパン株式会社 テルモ株式会社 P22	14:00-16:30 フットケア実技広場 「透析患者の足を守ろう！ 下肢末梢動脈疾患指導管理加算をとるためのハンズオンセミナー」 企画責任者：石橋理津子 P18 ※ご自由にご参加いただけます。	13:50-14:38 一般演題4「症例検討」 座長：田中 克己、安田 聖人 P27
15:00		①予防的フットケアブース ②ABI測定ブース ③スキンケア・フットバスブース ④巻き爪患者の爪のケア(14:00～15:00) 演者：今村 幸広 ⑤静脈疾患における弾性ストッキングと弾性包帯による圧迫療法の実技(15:00～16:00) 演者：秋好 泉美	14:38-15:18 一般演題5「フットウェア」 座長：富村奈津子、大塚未来子 P29
16:00	15:40-16:30 スポンサーセミナーⅢ 「重症下肢虚血治療を誰の何のために行うのか？」 座長：横井 宏佳 演者：飯田 修 共催：カーディナルヘルス ジャパン P23		15:18-15:58 一般演題6「リハビリ」 座長：高木 誠司、原田 和子 P30
	16:40- 閉会式		15:58-16:38 一般演題7「多職種連携」 座長：田中 摩弥、岡田八重子 P31
17:00			

プログラム

10月6日(金)

ファイヤーサイドセミナー

18:30-20:00

B会場(1F小ホール)

「『救肢のために』エキスパートに学ぶこと」

座長：立川 洋一(社会医療法人敬和会大分岡病院 院長)

古川 雅英(社会医療法人敬和会大分岡病院 副院長 創傷ケアセンター長 形成外科部長)

演者：井上 浩伸(社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院 腎・泌尿器センター 腎臓科)

杉原 充(福岡大学病院 循環器内科)

坂 さとみ(医療法人心信会 池田バスキュラーアクセス・透析・内科 看護師)

共催：株式会社カネカメディックス

10月7日(土)

一般演題 1「下肢血流」

9:05-9:45

A会場(1F大ホール)

座長：大嶋 秀一(熊本中央病院)

溝端 美貴(大阪労災病院 血管外科・腎臓内科(透析)・循環器科 看護師)

1-1「当院における「下肢末梢動脈疾患指導管理加算」への取り組み」

演者：嘉数 智子(社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院 看護部)

1-2「重症下肢虚血における経皮的酸素分圧(TcPO₂)の有用性」

演者：東盛 貴光(社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院 形成外科)

1-3「当院透析患者におけるPAD評価」

演者：朝見 弥加(医療法人 社団三杏会 仁医会病院)

1-4「温熱療法により下肢攣りとSPPが改善した一例」

演者：萩尾 知子(医療法人 心信会 池田バスキュラーアクセス 透析・内科)

1-5「フットマッサージ器使用による血流改善の検討」

演者：河原 吾郎(九州大学病院 検査部)

特別講演

9:50-10:50

A会場(1F大ホール)

「糖尿病患者の歩行を守る ～神戸分類の先へ～」

座長：迫 秀則(社会医療法人敬和会大分岡病院 心臓血管外科)

演者：寺師 浩人(神戸大学大学院医学研究科 形成外科学)

大会長講演

10:50-11:50

A会場(1F大ホール)

「地域連携による創傷の包括的マネジメント ―糖尿病・腎不全の生活指導から遠隔診療まで―」

座長：古川 雅英(社会医療法人敬和会大分岡病院 副院長 創傷ケアセンター長 形成外科部長)

演者：立川 洋一(社会医療法人敬和会大分岡病院 院長)

スポンサーセミナー I

13:20-13:50

A会場(1F大ホール)

「血流画像を活用した血行再建と創傷治療の連携、及びその医療経済効果」

座長：古川 雅英(社会医療法人敬和会大分岡病院 副院長 創傷ケアセンター長 形成外科部長)

演者：松本 健吾(社会医療法人敬和会大分岡病院 創傷ケアセンター 形成外科)

金子 匡行(社会医療法人敬和会大分岡病院 心血管センター 循環器内科)

共催：株式会社エムエムアンドニーク

スポンサードセミナーⅡ

14:00-15:30

A会場(1F大ホール)

「多職種による症例検討会」

座長：山本 光孝(原三信病院 循環器科 心臓カテーテル室)

松本 健吾(社会医療法人敬和会大分岡病院 創傷ケアセンター 形成外科)

ディスカッサー：

末松 延裕(済生会福岡総合病院 循環器内科)

古山 正(九州大学病院 消化器・総合外科(第二外科))

竹内 一馬(社会医療法人喜悦会 那珂川病院 血管外科)

東盛 貴光(社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院 形成外科)

吉田のぞみ(日本赤十字社 唐津赤十字病院 3西病棟 看護師)

大平 吉夫(日本フットケアサービス株式会社)

砂田 和幸(有限会社砂田義肢製作所)

プレゼンター：

石川 敬喜(社会医療法人敬和会大分岡病院 心血管センター 循環器内科)

田中 とも(社会医療法人敬和会大分岡病院 総合リハビリテーション課 理学療法士)

加藤 恒一(社会医療法人敬和会大分岡病院 総合リハビリテーション課 作業療法士)

江頭みどり(社会医療法人敬和会大分岡病院 相談室 臨床心理士)

長尾 智己(社会医療法人敬和会大分岡病院 栄養課 管理栄養士)

堀光 愛子(社会医療法人敬和会大分岡病院 薬剤部 薬剤師)

共催：オーバスネイチメディカル株式会社

ボストン・サイエンティフィック・ジャパン株式会社

テルモ株式会社

スポンサードセミナーⅢ

15:40-16:30

A会場(1F大ホール)

「重症下肢虚血治療を誰の何のために行うのか？」

座長：横井 宏佳(福岡山王病院 循環器センター)

演者：飯田 修(関西労災病院 循環器内科)

共催：カーディナルヘルス ジャパン

一般演題2「フットケア」

9:05-9:45

B会場(1F小ホール)

座長：石井 義輝(医療法人真鶴会 小倉第一病院 形成外科)

石橋理津子(日本下肢救済・足病学会足病認定士 日本フットケア学会認定フットケア指導士 看護師)

2-1「胼胝下潰瘍を繰り返す患者への関わりを通して透析室でのフットケアを考える」

演者：河野 里沙(医療法人 萌誠会 海老原クリニック)

2-2「QOLとHbA1cの改善を認めた糖尿病性足潰瘍の一例」

演者：井上 順子(医療法人ホームケア よつばの杜クリニック)

2-3「佐賀実践フットケア研究会」アンケート結果からみたフットケアの現状と対策」

演者：竹之下博正(唐津赤十字病院 内科)

2-4「地域住民を対象としたフットケア教室実践報告」

演者：森田 年哉(社会医療法人敬和会大分岡病院 総合リハビリテーション課)

2-5「労働者の足を守るための健康診断後の保健指導」

演者：大森 俊(産業医科大学 皮膚科)

ランチョンセミナーⅡ

12:10-13:10

B会場(1F小ホール)

「重症下肢虚血の予後改善に必要なこと」

座長：北野 育郎(新須磨病院 外科)

演者：山岡 輝年(松山赤十字病院 血管外科)

東 信良(旭川医科大学 外科学講座血管外科学分野)

共催：日本メドトロニック株式会社

フットケア実技広場

14:00-16:30

B会場(1F小ホール)

「透析患者の足を守ろう！下肢末梢動脈疾患指導管理加算をとるためのハンズオンセミナー」

企画責任者：石橋理津子(日本下肢救済・足病学会足病認定士 日本フットケア学会認定フットケア指導士 看護師)

- ①予防的フットケアブース
- ②ABI測定ブース
- ③スキンケア・フットバスブース
- ④巻き爪患者の爪のケア(14:00～15:00)
演者：今村 幸広(巻き爪ケア・フットケア 楽人)
- ⑤静脈疾患における弾性ストッキングと弾性包帯による圧迫療法の実技(15:00～16:00)
演者：秋好 泉美(社会医療法人敬和会大分岡病院 リンパ浮腫治療室 看護師)

一般演題3「症例検討」

9:05-9:45

C会場(3F大会議室)

座長：藤井 美樹(北播磨総合医療センター 形成外科、重症虚血肢センター)

清水 史明(大分大学医学部附属病院 形成外科)

3-1「足部糖尿病性神経障害に対するUSE systemを用いた鏡視下脛骨神経剥離術」

演者：上村 哲司(佐賀大学医学部附属病院 形成外科)

3-2「当院における脊髄損傷患者の下肢創傷の検討」

演者：松田 佳歩(別府医療センター形成外科)

3-3「医原性下肢動脈損傷・閉塞の9例」

演者：今釜 逸美(鹿児島大学 医学部 心臓血管・消化器外科)

3-4「ヒト羊膜同種移植片(EpiFix®)を用いた糖尿病性足潰瘍における創治癒効果の検討」

演者：大山 拓人(福岡大学形成外科)

3-5「当院フットケア外来における巻き爪陥入爪に対する治療～爪甲変形による圧迫を考える～」

演者：増本 和之(佐賀県医療センター好生館 形成外科)

ランチョンセミナーI

12:10-13:10

C会場(3F大会議室)

1、「慢性創傷に対する陰圧閉鎖療法の適応について」

2、「診療看護師が介入する慢性創傷治療～特定行為の実際と、今後の展望～」

座長：安田 浩(産業医科大学病院 形成外科)

演者1：佐藤 精一(社会医療法人敬和会大分岡病院 創傷ケアセンター 形成外科)

演者2：松 久美(社会医療法人敬和会大分岡病院 看護部)

共催：スミス・アンド・ネフュー株式会社

一般演題4「症例検討」

13:50-14:38

C会場(3F大会議室)

座長：田中 克己(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 形成再建外科学分野)

安田 聖人(佐賀大学病院 形成外科)

4-1「ガス壊疽を発症した糖尿病性足潰瘍に対する遊離皮弁移植を用いた下肢救済の試み」

演者：清水 史明(大分大学 医学部 附属病院 形成外科)

4-2「熱傷後瘢痕拘縮に生じた下肢有棘細胞癌に対して遊離広背筋皮弁にて再建を行った一例」

演者：原田 慶美(佐賀大学医学部附属病院 形成外科)

4-3「遺残坐骨動脈瘤に合併した左下肢急性動脈閉塞に対して緊急バイパス手術を施行した1例」

演者：梅野 惟史(大分大学医学部心臓血管外科)

4-4「CLIに対してDistal bypass術を行うも感染コントロールに難渋した1例」

演者：中馬 隆広(社会医療法人鹿児島愛心会 大隅鹿屋病院 形成外科)

4-5「糖尿病性腎症を有する重症下肢虚血に伴う難治性皮膚潰瘍の管理に難渋した1例」

演者：栗原 沙織(社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院)

4-6「Chronic recurrent multifocal osteomyelitis (CRMO) 患者に閉塞性動脈硬化症 (PAD) を併発した難治性下肢潰瘍の1例」

演者：進来 壘(大分市医師会立アルメイダ病院 形成外科)

一般演題5「フットウェア」

14:38-15:18

C会場(3F大会議室)

- 座長：富村奈津子(公益社団法人鹿児島共済会 南風病院 整形外科)
大塚未来子(社会医療法人敬和会大分岡病院 総合リハビリテーション課)
- 5-1「下肢慢性創傷患者に対する OPTIMA DIAB の使用経験」
演者：有菌 泰弘(熊本有園義肢株式会社)
- 5-2「足部内反を伴う二分脊椎症患者に対する装具の検討」
演者：上口 茂徳(日本フットケアサービス株式会社)
- 5-3「当院におけるフットウェア(インソール、装具靴)の使用状況追跡調査」
演者：銅谷三奈子(医療法人 敬愛会 中頭病院 外来)
- 5-4「フットウェア作成を拒否する患者群の検討」
演者：石原 康裕(新古賀病院 形成外科)
- 5-5「弾性ストッキング着用による医療機器関連圧迫創傷と腓骨神経麻痺を合併した1例」
演者：松尾 善(日本赤十字社 福岡赤十字病院 看護部)

一般演題6「リハビリ」

15:18-15:58

C会場(3F大会議室)

- 座長：高木 誠司(福岡大学医学部 形成外科)
原田 和子(医療法人社団紘和会 平和台病院 看護部)
- 6-1「足圧計及び床反力計を用いた歩行計測における計測値の違いについて」
演者：大塚未来子(社会医療法人敬和会大分岡病院 創傷ケアセンター)
- 6-2「三次元動作解析装置と圧センサーを用いた足趾切断術後患者の歩行解析」
演者：井野 康(久留米大学医療センター 足病変・皮膚潰瘍治療外来)
- 6-3「下腿切断術後の急性期病院における作業療法介入の経験」
演者：平石 卓(社会医療法人敬和会大分岡病院 総合リハビリテーション課)
- 6-4「若年発症のカルシフィラキシスに対する作業療法介入の経験 ―主婦業の再獲得を目指した事例―」
演者：益田 愛海(社会医療法人敬和会大分岡病院 総合リハビリテーション課)
- 6-5「治癒までに時間を要したが、大切断回避、ADLセルフケア自立にて退院に至った症例～関係性構築までの関わり方～」
演者：仲村 和也(社会医療法人かりゆし会ハートライフ病院 リハビリテーション科)

一般演題7「多職種連携」

15:58-16:38

C会場(3F大会議室)

- 座長：田中 摩弥(よつばの杜クリニック 皮膚科)
岡田八重子(社会医療法人敬和会大分岡病院 医療福祉支援部)
- 7-1「当院で新設した褥瘡・潰瘍外来における医療連携の現状と課題」
演者：長友 真弓(独立行政法人地域医療機能推進機構 宮崎江南病院 看護部 形成外科)
- 7-2「難治性潰瘍に対し多職種での継続的な取り組みが奏効した超高齢患者の1例」
演者：黒木 愛(JA鹿児島県厚生連 鹿児島厚生連病院 看護部)
- 7-3「当院創傷ケアチームにおけるメンタルヘルスケアについて 多職種でこころを支える風土を耕し仕組みを整える」
演者：江頭みどり(社会医療法人敬和会大分岡病院 臨床心理相談室)
- 7-4「大分岡病院創傷ケアチームにおけるメディカルソーシャルワーカー(MSW)の役割」
演者：麻生 恵(社会医療法人敬和会大分岡病院 医療福祉支援部)
- 7-5「下肢創傷患者さんの外来診療ホスピタリティ向上への取り組み」
演者：衛藤 益子(社会医療法人敬和会大分岡病院 医療情報課)